

生 研 2 3 0 0 7 号
令 和 5 年 4 月 2 0 日

校長・准校長 様
生物科 様

大阪府高等学校生物教育研究会
会 長 柴 原 信 彦

令和5年度大阪府高等学校生物教育研究会の総会について（案内及び依頼）

青葉の候、貴校ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃は本研究会の活動に特別のご高配をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年度の生物教育研究会の総会を下記のとおり開催いたします。つきましては、新学期早々、校務多忙のこととは存じますが、先生のご出席について、ご配慮いただきますようお願いいたします。

なお、当日は、『ホンソメワケベラの鏡像自己認知の発見が意味すること』と題して、大阪公立大学大学院理学研究科 特任教授 幸田 正典 先生に記念講演をしていただきます。生物教員ならぜひ聴取し学んでほしい内容です。

あわせて、生物教育研究会協力会（本会OB会）の総会も開催されます。

記

1. 日時： 令和5年5月19日（金） 午後2時30分～5時00分
2. 場所： 大阪府立高津高等学校 記念館1階 同窓会室

3. 内容： I. 総会の部 （午後2時30分～午後3時00分）

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶 生物教育研究会協力会
4. 議事
 - (1) 令和4年度会務報告
 - (2) 令和4年度会計報告
 - (3) 令和4年度特別会計報告
 - (4) 令和4年度会計監査報告
 - (5) 令和5年度委員承認
 - (6) 令和5年度会務運営方針
 - (7) 令和5年度予算案
 - (8) その他
5. 閉会の辞
6. 諸連絡

II. 記念講演会の部（午後3時00分～午後4時30分）

講師 大阪公立大学大学院理学研究科 特任教授 幸田 正典 先生

演題：『ホンソメワケベラの鏡像自己認知の発見が意味すること』

要旨：我々は、ホンソメワケベラが鏡像自己認知をすることを世界で初めて発見した。その発見の過程、さらに本種がどのようにして鏡像自己認知をするのかも明らかになったので、その認知メカニズムも紹介したい。本研究結果からは、本種はものごとを記憶し、考え、理解し、予測しているとしか考えられないことがほぼ明らかになってきた。このような魚類の高次認知能力は、動物行動学や行動主義心理学の考え方では到底説明できない。このため本発見は、動物の賢さに関する幾つもの問題提起をしている。例えば、これまで思考には言語が必要であると考えられて来たが、この問題も見直す必要があるのかもしれない。

補足

ちくま新書「魚にも自分がわかる」を事前にお読みいただくとより講演の内容を楽しめることと思います。講演当日、本の内容からのご質問もお受けいたしますのでよろしければご質問ください。

III. 生物教育研究会協力会 総会（午後4時40分～午後5時00分）

参加をご希望される先生は下記参加確認票に必要事項を記入し、本部事務局へ Fax もしくは E-mail をお送りください。また、下記の QR コードからネットで申し込みいただくことも可能です。
(ネット申し込み頂けるとこちらの業務の効率化が図れるため非常に助かります)

大阪府高等学校生物教育研究会 総会 「参加確認票」

ご所属 (学校名)	
おなまえ	
勤務先連絡先	住所： e-mail：
私は5月19日開催、大阪府高等学校生物教育研究会総会に参加します。	
通信欄	

回答送付先 大阪教育大学附属高等学校池田校舎 生物科

岡本 元達あて

E-Mail gentatsu0311@gmail.com

または

FAX 072-762-1076



〈連絡先〉

大阪府高等学校生物教育研究会事務局
(府立事務局) 大阪府立泉陽高等学校
理科 加藤 励

TEL: 072-233-0588 FAX: 072-233-6645

E-mail: reikt1974@gmail.com

(本部事務局) 大阪教育大学附属高等学校池田校舎
生物科 岡本 元達

TEL: 072-761-8473 FAX: 072-762-1076

E-mail: gentatsu0311@gmail.com